

総合評価落札方式 評価表（医療情報システム導入業務）

入札者名：

評価者名：

評価日：

評価項目	評価の視点（評価基準）	配点	得点 （評価者記入欄）	備考
①システム機能	・クラウドネイティブ(SaaS)方式で提供	70		
	・医療情報システムとして求められる基本機能（診療記録、オーダエントリー、部門連携基盤等）の充足度			
	・業務要件（Fit&Gap分析結果）に対する適合度及び標準機能（ノンカスタマイズ）での対応可能範囲			
	・操作性・画面設計の分かりやすさ、職員の業務負担軽減への寄与度			
	・HL7 FHIR、SS-MIX1等の標準規格への対応状況及び他システムとのデータ連携の柔軟性			
	・国が示す標準仕様に適合し、調達仕様書2、7に明記した要件をすべて満たしている			
②医療DX対応	・電子カルテ情報共有サービスへの対応状況及び対応スケジュールの妥当性	60		
	・3文書6情報等の標準規格に基づく情報出力・共有機能の実装状況			
	・オンライン資格確認、電子処方箋システムとの連携、対応状況			
	・国の医療DX関連施策（全国医療情報プラットフォーム等）への追従・拡張方針			
	・調達仕様書3の機能に対応している			
③セキュリティ	・ISMAP（政府情報システムのためのセキュリティ評価制度）への登録状況	60		
	・医療情報システムの安全管理に関するガイドライン（三省2ガイドライン）への準拠状況			
	・通信及び保存データの暗号化、アクセス制御、認証方式等の技術的対策の水準			
	・監査ログの取得・保管体制及びインシデント発生時の対応・報告体制			
	・調達仕様書4の要件を満たしている			
④保守運用	・保守運用体制（体制図、要員配置、緊急時連絡体制）の妥当性	50		
	・障害発生時の対応時間及びサービスレベル（SLA）の水準			
	・システムのバージョンアップ・法改正対応方針及び費用負担の考え方			
	・稼働後の運用支援（ヘルプデスク、定期報告等）の内容			
	・調達仕様書6の内容を含んでいる			
⑤部門連携	・医事会計、検査、薬剤等の部門システムとの連携実績及びインターフェース仕様の柔軟性	30		
	・地域医療機関・薬局等、外部システムとの情報連携（地域医療情報連携ネットワーク等）への対応可能性			
⑥導入体制	・同規模・同種医療機関への導入実績及びプロジェクト管理体制	30		
	・導入スケジュールの実現可能性及び移行期間中の業務継続への配慮			
	・職員向け教育・研修計画の具体性			
技術評価点 小計		300	0	
⑦価格	入札価格に基づき算定する。 価格点=100点×（1-入札価格÷予定価格）	100		
総合評価点 合計		400	0	

（注）各評価項目の詳細な評価基準及び得点区分（S・A・B・C等の段階評価基準）は、別途「評価基準（非公表）」に定める。